



立て心よ 行け私よ

No. 4

文責:齊藤 正一

1学期が終了しました

本校の教育活動へのご理解・ご協力ありがとうございました

【終業式:校長先生のお話より】

4月6日に164名の1年生を迎え、墨坂中学校の令和4年度が始まってから、73日目、1学期の終業式を迎えました。生徒のみなさんと先生方が元気に1学期を終わることができていることを大変うれしく思います。

そして今は3人の友達から1学期のまとめやこれからの目指すものについて、すばらしい発表がありました。3名の皆さん、自分を振り返り、よりよい自分を作って認めていこうとする、心に迫る発表をありがとうございました。

この1学期もコロナ対応により、学校生活や部活動に対して様々な対策や工夫をしながらの学校生活でしたが、みんな協力して元気に明るく学校生活を送ることができました。

さて、1学期を簡単に学年ごと振り返ってみます。

1年生 もうすっかり中学生になりました。いくつかの授業の様子を見させてもらいましたが、学習に向かう姿勢が素晴らしいと思います。聴く姿勢を始め、キビキビ反応している人が多いです。3年ぶりの妙高自然体験学習では系の活動に責任を持ち、協力して取り組んでいる姿を先生方からお聞きし、たくましさを感じました。

2年生 こちらも3年ぶりの職業体験学習がありました。学校に来ていただいたの学習でしたが、あなたたちの故郷須坂を中心に37もの事業所の方に、工夫した内容の貴重な学習を2日間にわたって体験をさせていただきました。将来の夢・希望・目標を見据えていく貴重な体験となったことと思います。

3年生 これまた3年ぶりに先週行われた2泊3日奈良京都修学旅行、生徒会活動、中体連の大会、吹奏楽コンクール...3年生は学校の顔として機関車として大活躍してくれました。先ほどの発表のように1学期を振り返ってきっと自分ががんばった瞬間、輝いた瞬間をいくつも思い出すことができるでしょう。頼もしい3年生です。2学期も宜しく願います。



今あげたことは、1学期を振り返ってうれしかったことです。長かった1学期ですから、きっと苦しかったり、面倒くさかったりした時もあったでしょう。時には友達や先生と衝突したこともあったことでしょう。しかし、一人一人がそれぞれそうした苦難を乗り越えながら、何かに一生懸命になり、自分を輝かせていくことができたのではないのでしょうか。つまりそれは、各自が学年や生徒会で掲げた目標のもと、「自律に向け、心を立て行動をおこすことができた」という事だと思っています。

わたしがこの1学期で嬉しかった事がもう一つあります。橋本さんの発表にもありましたが、それは部活動への取組です。あなたたち中学生にとって部活動は、生活の中で大き



な部分を占めている人が多かったと思います。学校の1年間はまだ1/3が過ぎただけですが、3年生にとっては、その部活動が終わりを迎えました。3年間コロナ対応に翻弄された部活動でもありました。そうした中、勝ち負けはありましたが、勝ち負けの嬉しさや悔しさだけではないものが、3年間の部活動を通して得られたのではないのでしょうか。スポーツに限らず、一生懸命に打ち込んできたものだからこそ得られたものではないかと思います。



さて、明日からの夏休みに向けて、ある先生の本で知った言葉を紹介します。『下農は草を見て草を取らず 中農は草を見て草を取り 上農は草を見ずして草を取る』と言う言葉です。

“下農”とは、なまげぐせのあるお百姓さんです。畑に草がはえているのをみても草取りをしないというのです。

“中農”とは、中ぐらいの普通のお百姓さんです。畑にはえているのを見ると、あわてて草を取るというのです。

“上農”とは、働き者のお百姓さんで、草がはえる少し前に仕事

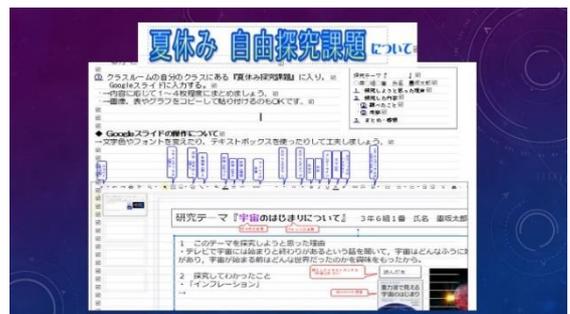
をどンドンくりまわして畑の草かきをしてしまうというのです。ですから草がはえるひまがありません。

夏休みのすごし方のタイプについて、この言葉をあてはめてみましょう。“下農”にあたるのは、計画を立てても計画を行わない人です。“中農”は、計画を立てたら、その計画に追われながらも、休みの終わるころには、なんとか実行し終える人です。特に休みの最後の日なんかは、ためにためていた課題や日記などをなんとか終わらせるためにとっても苦勞します。「笑点」や「サザエさん」のエンディングテーマに超あせりを感じます。そして、“上農”といえる人は、計画を立てたら、その計画を追いこして、時にはそれ以上のことを自主的にやるようになります。自らの苦手なことを克服しようとか、自分はこのことに関心があるから、それに関係のある本やネットで調べて、疑問を解決したり、そのことについては誰に何を聞かれても答えることができたりするくらいに突き詰めて探究していくとかです。

先生方から聞いていると思いますが、夏休み中に「自由研究課題」を Classroom のスライドへまとめる課題については、まさしく個々の探究ということになりますね。また、苦手なことや基本的なことを身につけるために「eライブラリー」の問題へどんどん挑戦していくこともできますね。

この夏休み、自分は上農になるか、それとも中農、下農になるか、それは、あなたたち一人一人の「立て心よ 行け私よ」次第です。いかに、今の自分をしっかりと省みて、自律した新たな自分をめざして心を立て、いかに、具体的な行動を起こしていくことができるかということです。夏休み明けには、自己更新力がさらに身につく「よりよい自分をつくり、さらに自分を好きになっている」ことを期待します。

ぜひ、何かに一生懸命になる時間、自分が輝く時間を過ごしてください。ただし、決して他の人を邪魔するようなことはしないようにしてください。家族や友達に悲しい思いをさせるようなことのない楽しい夏休みにしてください。そして、2学期が始まる8月22日にはひとまわりたくましくなって登校してきてください。それでは、みなさんにとって27日間の夏休みが、すばらしいものとなることを願ってお話を終わりにします。



○学校生活について、心配なことや不安なことがありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

学級担任はもちろんのこと、教頭や養護教諭もお話をお伺いします。(墨坂中学校:TEL026-245-0564)

また、下記の相談窓口にご相談いただくこともできます。

24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

子どもの人権110番 0120-007-110

LINE相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kokoro/happyou/220629press.html>

令和4年度 運動部 北信大会の結果 (続報)

大会結果については、HP 上では割愛いたします

《次号に続きます。》

夏休みについて (お願い)

○新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わるお願い

- (1) お子様ご自身、同居のご家族の毎日の健康観察を継続してください。
- (2) お子様ご自身に発熱やその他のかぜ症状がある場合は、登校せず、ご自宅で様子を見てください。長野圏域の感染症警戒レベルが「2」以上の場合は、同居のご家族に発熱やその他のかぜ症状がある場合も、お子様の登校を控えていただくようお願いいたします。
- (3) お子様本人、同居のご家族について、感染が判明した場合、濃厚接触者と特定された場合は、墨坂中学校にもご連絡ください。
- (4) 感染した方やそのご家族、検査を受けた方や濃厚接触者に特定された方への、差別や誹謗中傷につながるような言動を避け、今まで通り人権尊重の視点に立った対応をお願いします。

○夏休み中における緊急時の連絡先について

夏休み中であっても、週休日、祝祭日、学校閉庁日以外は、日直の職員が出勤しているので 8:15 ~ 16:45 に緊急時の連絡ができます。時間外、週休日、祝祭日、学校閉庁日 (8/10~8/16) については、留守番電話対応となっていますので、市役所 (245-1400) にご連絡ください。